HIGASIYURI SOUGOUSISYO DAYORI

東由利 ひがしゆり 総合支所だより

第320号
2017
7月15日発行

東由利老方
字橋脇112

東由利
総合支所

6月30日現在住民基本台帳　1,271世帯・3,471人（男1,682人・女1,789人）　前月△5人

由利本荘市消防訓練大会 第3分団準優勝！

由利本荘市消防訓練大会が、7月9日（日）に秋田県消防学校で開催されました。小型ポンプ操法の部で第3分団は、優勝した鳥海支団と僅差の第2位の好成績を果たしました。また、3番員の高橋和美さんが最優秀選手賞を受賞したほか、操作員全員が入賞するなど非常に優秀な成績を収めました。

団員の努力はもちろんですが、地域や家庭の協力が好成績につながりました。

この活躍を励みとし、消防団・各自治会、個人の防火・防災意識の高揚につながることが期待されます。

第３分団の勇姿

市町内会交流戦 大琴自治会がV！
【第3回由利本荘市民交流パークゴルフ大会】

八塩グランドチャンピオンシリーズ実行委員会（阿部幸悦委員長）が主催する、第3回由利本荘市民交流パークゴルフ大会が7月2日（日）に八塩パークゴルフ場で開催されました。

この大会は、市内の町内会を対象とした4人1組の団体戦によって実施され、16チーム64名の参加者が、プレーを楽しみました。

大会のルールでは、参加選手全てがホールアウト後、クジ引きで決定する基準スコアにどれだけ近づけられるかという内容で行われ、プレー初心者の方も楽しめる大会を企画。コース内では、笑いの絶えない大会となりました。

クジ引きの結果、基準となるスコアは「535」が決定。大琴自治会は見事、4人の合計スコアがジャストスコアを記録し優勝を手にしました。

なお、大会の結果は次のとおりです。（敬称略）

優　勝
大琴（東由利）535
【佐々木洋子・工藤好男
佐々木隆義・佐々木雅廣】

準優勝
蓼沼D（本荘）519
【小松一夫・櫻田隆
木内誉蔵・吉野照子】

第3位
蓼沼A（本荘）516
【五十嵐登・大門喜代造
遠田房信・小松清】

開会式に臨む選手のみなさん

ボランティア作業のご厚意をいただきました！

拡張工事が進められてきた八塩パークゴルフ場の新コースは８月19日（土）にオープンを予定しております。

現在、芝生の養生などを行っておりますが、八塩パークゴルフ場の環境整備の一環とし次の皆さまより石拾いなどのボランティア作業を行っていただきました。

◆東由利パークゴルフ協会の皆さん

◆由利本荘市シルバー人材センター東由利支所の会員の皆さん

◆(株)大沼組の従業員の皆さん

皆さまの温かいご厚意、誠にありがとうございました。

由利本荘市分譲宅地 分譲中！

東由利
サンガーデン大琴

６，３００円／㎡

問合せ先：振興課 ６９−２１１０

道路一斉清掃にご協力をお願いします

８月は全国道路愛護月間になっています。

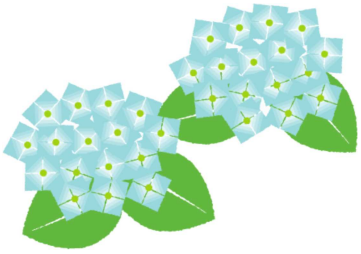
今年もお盆前の道路一斉清掃を計画しましたので、是非ご協力くださるようお願いします。

作業は例年どおり各自治会単位で実施し、ゴミの収集は、自治会に配布されたゴミ袋を使用してください。

▼期日　８月６日(日)

※時間は各自治会にお任せします。

（建設課　69−２１１５）



【病害虫の発生状況と防除対策】

６月４半旬までの予察灯におけるアカスジカスミカメの越冬世代成虫の誘殺数はやや少なく、発生時期は平年並でした。今後の発生量は平年並みと予想されます。

防除対策として、除草の徹底により雑草地における斑点米カメムシ類の密度を低下させましょう。

①法面、休耕田等の雑草地の除草は、稲の出穂10日前(平年では７月25日頃)までにできるだけ地域一斉に実施しましょう。その後草刈りを行う場合は、稲の収穫２週間前以降に行いましょう。

②農道や畦畔の草刈りは、稲の出穂10日前(平年では７月25日頃)までに数回実施しましょう。水田畦畔刈り込み代用剤を散布すれば40～50日の抑草効果が期待できます。

③出穂期10日後頃に行う茎葉散布剤の散布直後から７日までに、農道や畦畔の草刈りをし、斑点米カメムシ類の発生源となるイネ科雑草の除去に努めましょう。その後草刈りをする場合は、稲の収穫２週間前以降に行いましょう。

④水田内にイネ科雑草のノビエやカヤツリグサ科のホタルイ類が多発すると、アカスジカスミカメの水田への進入を助長するため、水田内の雑草対策を徹底しましょう。

（産業課　69−２１１６）

東由利地域一般廃棄物最終処分場「カンナ平」の開場について

▼開場日　９月３日（日）
（今年度の最終回となります）

▼時間　８時30分～16時30分

▼料金

○軽トラック　１台　５１０円

○２トントラック
１台　２，０６０円

○４トントラック
１台　４，１１０円

○指定ごみ袋に入らない大きさの「燃えないごみ」のみ受付可能です。

※持ち込みできないもの
燃えるごみ、農機具、バイク、バッテリー、タイヤ、焼却灰、塗料、薬剤、油類等。

※テレビ、冷蔵（凍）庫、洗濯機、エアコン、パソコンは廃棄物リサイクル法により受付できません。

（市民福祉課　69−２１１７）

みんなおいでよ！保育園　夏のイベント

第26回みどりまつり

▼日時　7月22日（土）
16時30分～18時30分
▼場所　みどり広場（みどり保育園隣）
▼内容
○出店（綿あめ・ババヘラ・石窯ピザ・囲炉裏焼き・くじ引き・滝ノ沢の地蔵尊へのスタンプラリー）
○ステージ（須郷田地区の番楽・仁賀保ジャングルキッズのダンス）
※全て無料です。
※雨天時は保育園遊戯室で開催。
（みどり保育園　69-2131）

永慶ひろば「夕涼み会」

今月の永慶ひろばは「夕涼み会」です。保育園に入っていないお子さんは、どうぞ遊びに来てください。遊べるコーナーがたくさんありますよ。
▼日時　7月29日（土）
16時～17時30分
▼場所　永慶保育園・園庭
（永慶保育園　69-3101）

東由利プール　営業中！

健康増進、運動不足解消に東由利プールをどうぞご利用ください。
▼営業時間
平日・土曜日　12時30分～20時
日曜日　9時～17時
※月曜日は休館日です。
▼利用料
一般　210円
中学生以下　100円
※市内小中学生は9時から17時まで無料
（教育学習課　69-2310）

納期限のお知らせ

国保税第①期
固定資産税第②期
納期限　7月31日（月）

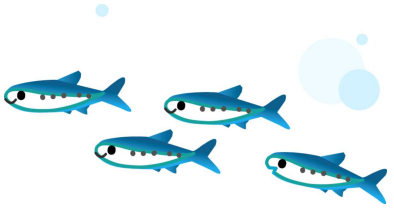
口座振替日は納期限日となります。納期限前に預金残高の確認をお願いします。
※なお、督促状が届いてから税金を納める方は督促手数料（100円）が加算されます。
※市税・国保税の納付は、便利な口座振替がおすすめです。

俳句　東由利芸術文化協会　せせらぎ句会

父の日は慰労の会あり堰普請　久保高橋典三
過疎の村臥所に風鈴囁けり　横小路小松丈介
胡瓜もみあっさり胃腑に収まりぬ　五海保嶽石レイ
夏草に貰いたいよな我が余命　中通森川九二男
台山の縄文遺跡雲の峰　館西菊地敬子
山焼いて五戸六人の里老ゆる　舟木大庭喜右衛門
雑草を刈れば十薬手に匂う　秋田市嵯峨義之

イワナつかみ取り体験

水辺のワクワク教室



▼と　き　8月14日（月）
8時00分～　受付　（先着100名）
8時50分～　開会式
▼ところ　黄桜温泉「湯楽里」　中庭
▼参加料　一人500円
▼参加賞　湯楽里入浴券ほか
▼主　催　美化活動促進愛好会
▼協　賛　親子わくわく体験実行委員会、㈱黄桜の里
▼問合せ先　黄桜温泉「湯楽里」（69－2611）
※つかみ取りができる服装でご参加ください。
※当該事業は、由利本荘市地域づくり推進事業の補助金を活用して行っております。

コミュニティバス情報

由利本荘市のコミュニティバスの情報を紹介します。地域の足として期待されるコミュニティバスでぜひお出かけください。

［運航日］

○八塩線　（智者鶴～道の駅東由利）
　月～金曜日（祝日を除く）
○法内線　（高村～道の駅東由利）
　月・水・金曜日（祝日を除く）
○大吹川線（大平～道の駅東由利）
　火・木曜日（祝日を除く）

［乗り方］

①バス停でご乗車ください。
②バス停以外の路線上でも、手をあげてご乗車いただけます。
③大吹川線は予約制です。お気軽にお電話でお申し込みください。お申し込みは午前の便は前日の21時まで、午後の便は当日9時までにお願いします。
※申し込み（東交通　69-2517）

［運賃］

○大人（中学生以上）　200円
○小学生　100円
○未就学児　無料

［回数券］

○大人　2千円（11回分の券になっていてお得です。バス内でお求めください。）

［半額利用者制度］

65歳以上で運転免許を自主返納した方に半額利用者証を交付します。市内のコミュニティバス全路線に利用できます。
※詳細については市民福祉課におたずねください。

［無料利用者証］

対象
①身体障害者手帳交付者
②精神障害者保健福祉手帳交付者
③療育手帳交付者
④生活保護受給者
⑤特定疾患医療受給者証交付者
⑥戦傷病手帳交付者
⑦被爆者健康手帳交付者
⑧介護保険制度による要介護または要支援認定者
⑨児童福祉法の規程施設入所者
※各種手帳、認定証等を持参して振興課へ申請してください。
（振興課　69-2110）

コラム　東由利の文化

女清水遺跡の縄文土器

サイズ　器高30.1cm、胴部径20.2cm
年代　　縄文時代前期（約5,500年前）

6月に台山遺跡で本物の遺跡発掘調査を通じた体験活動が実施され話題になりました。東由利には、秋田県の指定史跡である湯出野遺跡をはじめ、縄文時代の遺跡が多数存在し、市内でも指折りの縄文の里です。

女清水遺跡は、舟木地区の山中にある水源地に面した遺跡で、この土器は簡易水道整備に伴い平成17年に行われた発掘調査の際、竜神様の近くから出土したものです。

縄文土器には時代や地域ごとに形と文様に特徴があり、おおよその年代がわかります。この土器は縄文時代前期の東北南部の文化的特徴を持っています。

引き締まった下半身と豊かな上半身というプロポーションで、上半身に粘土のヒモを貼りつけて、左右が対になる渦巻と、縦に垂れ下がった波線の文様を描いています。渦巻の上には山形、左右には耳のような飾りが付いています。この時代によくある装飾方法なのですが、この土器はとても丁寧な作りと、対称性が美しい優れたデザインで、秋田県を代表する縄文芸術作品のひとつといっても過言ではありません。渦巻が「目」に見えるように、顔の表現を連想させ、どこか妖しげな魅力が感じられます。（昔の特撮物の宇宙人に似ていませんか？）

この土器は、八塩生涯学習センターに展示しています。ぜひご覧ください。